南山っ子通信

長崎南山小学校
学校生活だより
令和３年１０月号
担当〔山田〕
N0.104

すべてのことについて感謝しなさい

鍛錬遠足で低学年の子どもたちといっしょに長与の天満宮公園に向かって歩いていたときのことです。道路を横切ろうとして信号機のない横断歩道に立っていたら一台の白い車が止まってくれました。

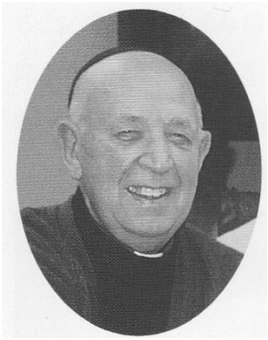
「車が待ってくれているから，みんな急いで。」と先生の声。みんなが渡ってしまって先に進んでいた時，女の子が一人，180 度回れ右をして，待ってくれていた車の運転手さんにお礼のお辞儀をしました。横断歩道では車よりも歩行者の方が優先です。車が停車するのも当たり前のことです。当たり前のことであっても，待ってくれていた運転手さんにきちんと「ありがとうございました」のお礼をした女の子，素敵だなあ，すばらしいなあと感心しました。

そっと近づいてその女の子に聞いてみたら，そうするようにと，お父さんとお母さんにおうちでいつも教えられているということでした。お父さんとお母さんの思いやりに満ちた子育て，それにきちんと応えている女の子，ますます感心させられました。わたしも車を運転していて何度となくそういった場面に出会いますが，爽やかなホントにうれしい気持ちになります。そのときの運転手さんもきっと同じような思いで，再び車を走らせたのだろうと思います。

当たり前といえば，わたしたちは当たり前の中で生活しています。住む家がある，一日三度食事をとっている，家族や友達がいる，着る服がある，歩いたり走ったりしている，学校に行って勉強している，話したり聞いたりしている，何もかもがわたしたちにとっては当たり前のことです。そんな当たり前の一つ一つのことをありがたく思って感謝をしながら生活している人は，一体どれだけいるだろうか。

すぐそばを歩いていた一人の女の子の美しい行いを目の当たりにして，そのようなことを考えさせられました。

ちょうどその日は 10 月 8 日，24 年前に亡くなられたウイゼン神父様の命日に当たる日でした。



１０月はロザリオの月，この日のロザリオは，鍛錬遠足に出発する前に各教室で，ウイゼン神父様の永遠の安息を願って，また，ウイゼン神父様が天国からいつも南山小学校のわたしたちを見守ってくださいますようにと願いながら唱えました。

南山小学校を創立されたウイゼン神父様は，全校児童を前にして神様のお話をされるときは，度々，新約聖書の「テサロニケの信徒への手紙」の一節を引用されていました。それは，

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
すべてのことについて感謝しなさい。

という聖書の言葉です。

・うれしいときに感謝しなさい。
・悲しいときに感謝しなさい。
・褒められたときに感謝しなさい。
・叱られたときに感謝しなさい。
・健康なときに感謝しなさい。
・病気のときに感謝しなさい。
・当たり前のことに感謝しなさい。
・当たり前でないことに感謝しなさい。

「すべてのことについて感謝しなさい」，それは簡単にはできない，わたしたちにとってはとても難しいことですが，ウイゼン神父様の教えを忘れないようにしたいと思います。

ご指導ください 登下校の安全！

徒歩通学の子どもたちは，最も安全な通学路を各家庭で決めてもらい，毎日その道を歩いて通っています。南山小学校の周辺には細い道から広い道路に出る場所，カーブで先が見えにくい場所，道幅が狭い場所などが多く，登下校の安全については学校でも折に触れて指導しているところです。

ところが，通学に慣れてくると冒険心からか，違った道を通って登下校する，公園で遊んで寄り道をして帰る，追いかけごっこをしながら帰るといった子が出てきたりします。それは，例年２学期のこの時期に多く見られます。

正しい徒歩通学をしているかどうか，お子様ともよく話をされ，必要な場合はご指導をよろしくお願いします。

放課後，お迎えの待ち方についてもお願いがあります。放課後のお迎えは，保護者が職員室にお迎えを知らせ，職員室からのびのび教室に連絡を入れるようになっています。ですから，放課後残る子どもたちは，必ずのびのび教室に参加します。ところが，最近，体育館前の駐車場や回廊で遊びながらお迎えを待っている子どもたちを見かけます。安全のために，放課後残る場合は，先生の目が届くのびのび教室に必ず参加するようにご指導ください。

また，午後６時を過ぎ，６時半近くになっても，まだお迎えを待っている子どもたちも時々見かけます。すっかり暗くなってしまっている時間帯であり，職員が帰ってしまっていてもおかしくない時間帯です。ご存じのように，のびのび教室は午後６時までですので，お迎えも遅れないようにお願いします。

♧♧ 教室紹介 ♧♧

４年２組　担任　梅枝　恵介 先生

４年２組を紹介する上でのキーワードは４つの「わ」です。（和・話・輪・笑）の４つ。

一つ目の「わ」は和やか。あいさつを大事にしています。学級づくりの第一歩目はあいさつからと考えています。さわやかなあいさつで和やかな雰囲気を作ろうと頑張っています。

二つ目の「わ」は，話すということ。難しい問題にぶつかったときでも，みんなが納得いくように分かりやすい言葉で伝わるように話すということ。そこから互いを理解し合えるクラスにしていきたいと考えています。

三つ目の「わ」は，クラスの輪。いじめや争いごとのない仲良しでまとまりのあるクラスを目指しています。

四つ目の「わ」，笑いの絶えないクラス。にこにこ笑顔でいっぱいの４年２組にしたいとみんなで頑張っています。

個性も考え方も意見もそれぞれに違う仲間たちの集まりですが，自分たちの学級を作っていこう，よいクラスにしていこうという考えはみんな一緒です。４つの「わ」で頑張っている４年２組です。

♪野ばらのにおう

1　野ばらの匂う　ルルドの岩屋
ファティマの丘の　にれのはやしに
現れましし　み母のみ手に
揺らぎかかれる　ロザリオの珠

2　いばらの山路　なみだの谷に
歩みもまどう　世のもろ人に
さしのべ給う　救いのみ手に
清くかがやく　ロザリオの珠